

秋の渡り鳥観察会

海原を越えて旅する国境なき渡り鳥たち。

彼らのなが～い旅に想いを馳せてみませんか？

日程：2009年9月27（日）14：30～（数時間程度）



オオヒシクイなどガン類の観察

ユーラシア大陸北部で繁殖し、越冬のために飛来するオオヒシクイを始めとして、秋のサロベツには多くの渡り鳥が訪れます。どのような仲間が見られ、どのように過ごしているのか観察してみましょう。

ラムサール条約とは何だろう？

「水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」として知られるラムサール条約。2005年11月にサロベツ原野はラムサール条約登録湿地となりました。観察会を通してサロベツのかけがえのなさを感じてみましょう。



活動場所：幌延町下沼の牧草地周辺 **集合：**14時30分 名山台駐車場

参加料：100円（レクリエーション保険料）

主催：環境省 稚内自然保護官事務所、日本野鳥の会 道北支部

用意しておくといもの：

- ・双眼鏡、図鑑など（観察道具の貸し出しはありますが、使い慣れた物があればお持ちいただくのがベストです。）
- ・防寒着・ウィンドブレーカー等（夕方にかけて活動しますので冷え込みます。十分な防寒対策をお願いします。）

その他：当日は下沼地区の牧草地帯を各自の車で移動しながら観察を行います。

車のない方は現地にて乗り合わせて移動していただきます。申込時にご連絡ください。

申し込み方法：9月25日（金）までに住所、氏名、生年月日、連絡先（保険加入の際に必要となります）をメール、電話、またはファックスでお知らせください。

9月21日～23日、土日は事務所が不在ですので電話による応対ができません。ご了承ください。

申し込み・お問い合わせ：環境省 稚内自然保護官事務所

〒097-8527 稚内市末広5-6-1 稚内地方合同庁舎3F

Tel: 0162-33-1100 Fax: 0162-33-1101 Mail: RO-WAKKANAI@env.go.jp

悪天候の場合は中止とし、13：00頃までにお電話にてご連絡いたします。

当日の稚内自然保護官事務所への緊急連絡は **080-1880-0017** までお願いします。



Tel: 0162-33-1100 Fax: 0162-33-1101 Mail: RO-WAKKANAI@env.go.jp

秋の渡り鳥観察会

< 参加申し込み用紙 >

参加される方についてご記入ください。

住所	氏名	生年月日	荒天中止など緊急時の連絡先

その他なにか連絡事項等ございましたらお書きください。